

学校目標 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい 蒔田っ子」

横浜市立蒔田小学校だより

平成28年度



まいた

5月号
平成28年4月28日

<http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/maita/>

校長 保科 泉

「学校来るとき、転んじゃったの。」

と、黄色いカバーのランドセルを背負った一年生が、手首を見せながら話しかけてきました。急いで保健室へ、と思つて手首を見ると、そこには絆創膏がしっかりと貼つてあります。

「六年生が、貼ってくれたの。」

と答えて、下駄箱の方に行つてしまいました。怪我したことよりも、六年生に手当てしてもらつたことを知らせたかったみたいです。

一年生が少しでも早く蒔田小に慣れて楽しく過ごせるように、朝の時間、給食、そうじの時間に、六年生が一年生のサポートに入っています。

「ぞうさんはこうやってしぼるんだよ。」

六年生が一年生をバケツの周りに集めて、お手本を示してあげると、目を輝かせてそれにならい、みんな嬉々としてぞうきんがけをしています。おそうじつて楽しい、とつぶやきながら。

また、二年生は「学校たんけん」で一年生を案内するために着々と準備してきました。去年自分が案内してもらつたことを思い出しながら。

リニューアルした学校教育目標の下、今年度、本校の教育は次のような方針で進めていきます。

やる気プロジェクト

十分理解する力があるのに「どうせできないから。」と自分の力を過小評価している傾向があつた本校の児童でしたが、小さな「できた」「わかつた」と言える瞬間を積み重ねられる工夫をする

ことで、やる気も学力も向上してきました。今年度も少人数指導等で一人一人の良さを伸ばす指導を更に進め、やる気と力を伸ばしていきます。

やさしきプロジェクト

授業の中で子供同士が学び合う活動を積極的に取り入れ、互いの良さを認め合う態度を養います。また青少年赤十字の健康・安全、奉仕活動、あいさつ運動、ふれあい班活動の異学年交流等で様々な人との関わりを深める活動を通して、「いのち」の尊さを学びます。

元気プロジェクト

体育科学習の研究を始めて三年目に入りました。運動を楽しみ日常化していくこと、自分や人の体のことを知り、健康に関心をもつこと、人と共に学び合い高め合っていくことの喜びを味わえる学習を通して、心と体が一緒に健康になるような教育を進めます。



1年生初めての給食。6年生に手伝ってもらいながら配食しています。

熊本地方の大きな地震では、被害を受けた皆様にはこの場を借りてお見舞い申し上げます。そして二次災害の防止と安全確保を祈念いたします。本校では赤十字社を通じた募金活動を、児童会活動で行う予定です。連休明けにお子様を通じてお知らせいたします。よろしければご協力をお願いいたします。